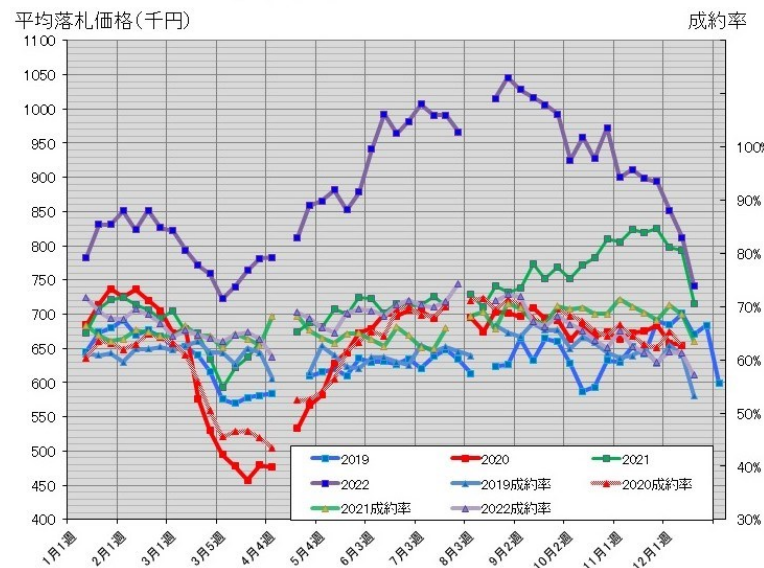


相場下落も高値が続いています

昨年のヨモヨモ新聞にも書き続けた通り、とにかく起業してから中古車相場を見てきて23年間、色々な事（世界同時多発テロ・東日本大震災・リーマンショック等々）が起こる度に、景気が左右され、為替相場や原油価格などの影響を受けて中古車相場も上がったったり下がったりを繰り返してきました。通常は、景気が良くて新車が売れば中古車となる下取り車が増えて、需要はあるがタマ数が多いから安値になり、景気が悪いと新車が売れず、下取り車も増えないので中古車は少ないタマ数に応札が集中して高値になる、という事でした。（消費税増税直後はどっちも売れませんでした）が、いまは新車の需要があつて売れているが車が作れないので、納車待ちが長期化し、高年式の中古車を中心に高騰、特に今年の夏ごろからの急激な円安、ロシアで新車が売れなくなったことによる中古車需要の急増で前値費の平均額よりも20%以上も急騰するという異常事態になりました。

但しここに来て異常高騰をしていた一部の輸出向け車両等が大幅に下落したため、左のグラフの通り、昨年末並みの平均落札金額にまで下がりました（それも平年よりは高い）、まだまだ売却するには売り時、中古車購入はまだ少し高いかな？という感じになってきました。（車種・年式によって差があります）

相場推移グラフ(国産車のみ)



まずは今の値段を知る事が大事です！年式や走行距離に拘わらず、お気軽にお問い合わせください！

TEL 0120-14-2236

バックナンバーも読めるホームページ <https://forza-e.com>



↑スマホはこちらから

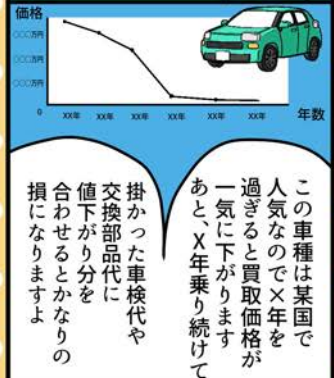
新車ディーラーの下取り



走行距離10万km超



買い替え時期



まずは、愛車の『今の値段』を知ることが大事です

査定は無料！
大体のお値段の確認だけでもOKなので是非、お気軽にご連絡ください！



新卒者は4月から新車に乗れるのか??

このヨモヨモ新聞及びバリ通信を愛読（無理やり送り付けられて?）の方々は、既に動いているかと思いますが、コロナ禍になってからずっと新車の納期待ちが続いておりますので、コロナ前の様に自由登校になった2月頃から新卒者用の車を買に行くというパターンだと、殆どの新車は4月の初入社までに納車不可能な事態となっております。

稀に早い車だと1ヵ月半～2ヶ月で届きますが、特徴としては*ハイブリッド系ではない（マイルドハイブリッドを含む）*メーカーオプションの設定が少ない車が殆どの様です。どうしても新車が4月までに欲しい!という場合、日産やホンダの一部人気車種ならディーラーが『見込み発注』を行ってる場合がありますので、該当する車種があれば早目の納車も可能です。（参考までに最近オススメの日産ノート・オーラだと在庫が無い場合は2～3ヵ月くらいの納期、N-BOXはカスタムのパールや黒なら見込み発注に該当して納期が早いかもしれませんが、該当グレードが無い場合は半年～）

トヨタ系は在庫を一切持たない受注生産方式を続けているので、とにかく納期については一番厳しい状態ですね・・・軒並み半年から1年以上、超人気車種の大半がバックオーダー抱え過ぎて受注停止状態です(;^_^A。軽四が人気のスズキやダイハツはハイブリッド系以外なら結構早いです（早い車で2～3ヵ月、*一部例ですが新型タントは4ヵ月～、ハスラーのハイブリッドは半年くらい）。日産はノート・オーラの他にも軽四が2～3ヵ月、ホンダはN-BOXやフリード等の見込み発注以外は半年～1年以上、スバルの普通車が早くても2～3ヵ月、マツダの普通車も早くても3～6ヵ月が多いみたいです。

軽四の未使用車（いわゆる新古車）の実態は??

新車より遥かに高いのはジムニー系で、あとは新車と同じくらいかへたすりゃ高いのが多いかと思えますので『どうしても待てんわい!』という場合以外は、当社では極力新車をお勧めしています。

***新車も中古車も買取りも、まずはご相談を！ 0120-14-2236**